

康生会 武田病院

2025 年 春号

地域医療連携だより



整形外科
顧問 小倉 卓



泌尿器科
副部長 新垣 隆一郎

康生会武田病院 新任ドクター 紹介



脳卒中センター
北村 和士



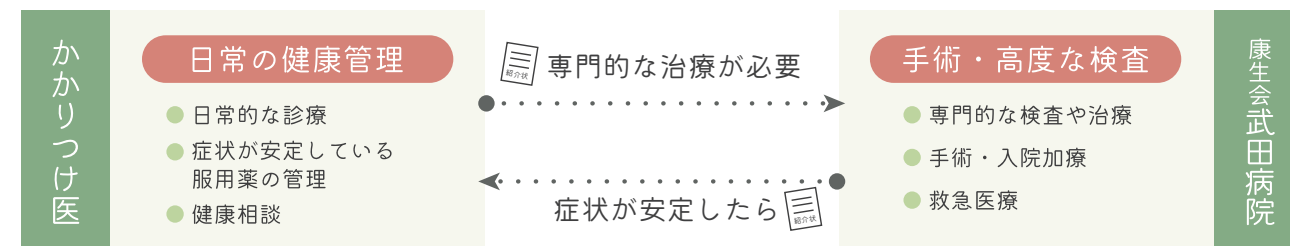
初期臨床研修医
小林 空暉



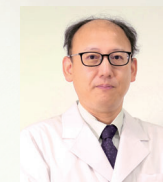
初期臨床研修医
端 真由子

紹介状をお持ちください（診療情報提供書）

地域のかかりつけ医（診療所・クリニック）と連携しています 康生会 武田病院は「紹介受診重点医療機関」・「地域医療支援病院」です



令和7年1月、患者サポートセンター長に就任した整形外科の生駒です。当グループではこのほど、十条武田リハビリテーション病院の一般病棟（17床）を地域包括ケア病棟に切り替え（合計60床）、当院は地域包括ケア病棟全てを一般病棟に切り替えるという大きな体制変更を行いました。このため当院では、開業の先生など地域医療機関やグループ病院との連携強化がこれまで以上に重要となっており、その役割を担う患者サポートセンターの活動に力を注いでいるところです。医師、看護師、社会福祉士、医療通訳士、事務員等、多職種の力を結集し、先生方の期待と信頼に応えるべく、今後も努力を続けてまいります。



整形外科 副院長
患者サポートセンター長
生駒 和也

患者サポートセンター特集

理念

思いやりの心
地域社会の信頼
職員相互の信頼

基本方針

ブリッジ・ザ・ギャップス
患者さんの権利の尊重
信頼の医療に向けて
地球にやさしい環境づくり

環境方針

省資源・省エネルギーの推進
廃棄物の3R（減らす、再使用、再資源化）の推進
安全性・快適性の推進
環境広報活動の推進

患者
サポート
センター

受付時間

月曜日～金曜日 8:30～19:00 土曜日 8:30～17:00

※日曜日・祝日・祭日・年末年始はお休みいたします。

医療機関専用

TEL(075)361-1352（直通）

FAX(075)361-1337（専用）

※患者サポートセンターの受付時間外につきましては、医事部（医療事務）にて対応いたします。

TEL (075)361-1351（代表） FAX (075)361-1268（医事部専用）



武田病院



患者サポート
センター

地域に顔が見える医療のために

当院の患者サポートセンターでは地域医療機関・介護施設との連携を重視し、入院時から退院、その後の暮らしに至るスムーズな医療・介護等の支援を行っております。

支援にあたっては、医師、看護師、社会福祉士、医療通訳士、事務員等の多職種が一つのチームとなって対応しています。

今回は患者サポートセンターの相談業務をご紹介します。



地域医療連携

開業の先生方をはじめ地域の医療機関の窓口となっています。紹介患者さんの検査・診療・問い合わせやセカンドオピニオンの調整、共同利用等、幅広いご依頼に対応しています。

病床管理

PFM（Patient Flow Management）
入院、退院予定の患者さんの情報把握や適切な治療・療養環境の提供等を踏まえたスムーズな病床運用を行っています。

入院支援

安心して入院して頂けるよう、入院が決まった日から、退院後の療養までを視野に入れた早期支援を行っています。看護師は、入院中の生活や治療、退院後の療養について患者さん・ご家族に説明・確認を行い、事務スタッフは、事前に入院に関わる事務手続きの案内(高額療養費、保証金説明等)を行っています。

外国人医療支援

医療コーディネーターをはじめ患者サポートセンターが、外国人患者さんが安心して医療を受けられるコンシェルジュとしての機能を担っています。従来の医療通訳に加え、外国人患者さんの受け入れ相談や退院支援にも力を注いでいます。

退院支援

入院患者さんが、退院後に地域の医療機関で必要な治療を継続できるよう、入退院支援看護師や社会福祉士が支援しています。また、療養中の心理的・社会的問題の解決や調整などの援助も行っています。

患者相談

院内外の患者さんからのご相談（療養生活の不安や在宅介護、転院・往診相談等）に対応しています。社会福祉の立場から患者さんご本人はもちろんご家族を含めた支援を行っており、そこでは福祉・介護サービスの情報共有や発信も行っています。

医療支援活動

地域医療支援病院として、かかりつけの先生方を支援する地域医療ネットワークの形成やこの連携を強化する取り組み、そして救急医療の提供を行っています。この一環として、さまざまな連携先をつなぐ広報・啓発活動にも力を注いでいます。

患者
サポート
センター

